

第 4 回 三豊市就学前教育・保育検討委員会 会議録

日 時	令和 6 年 12 月 26 日（木）午前 10 時～午後 0 時
場 所	三豊市役所西館大会議室
出席者	<p>【三豊市就学前教育・保育検討委員会委員】9 名 松井 剛太、田井 清、白川 久美子、野田 和也、松岡 瑞穂、藤田 佐枝、山本明代、白川朋果、藤根 直身（敬称略・順不同）</p> <p>【事務局関係職員】9 名 健康福祉部 田中部長 保育幼稚園課 橋村課長、森GL、富田、石川、大平 教育委員会事務局 開口部長 学校教育課 内田課長、眞鍋</p>
欠席者	【三豊市就学前教育・保育検討委員会委員】1 名（常田 美穂）
傍聴者	0 名
会議次第	<p>1. 委員長あいさつ</p> <p>2. 議事 （1）私立保育施設保護者アンケート結果について （2）三豊市就学前教育・保育総合計画中間見直し〔素案〕について （3）パブリックコメントについて</p> <p>3. その他</p> <p>4. 閉会</p>
会 議 概 要	
開 会	
事務局	<p>本日はご多忙の中、第 4 回三豊市就学前教育・保育検討委員会にお集まりいただきまして、誠にありがとうございます。只今より会議を始めさせていただきます。出席委員数の報告をさせていただきます。</p> <p>本日の会議は、委員 10 名に対して 9 名のご出席をいただいております。三豊市就学前教育・保育検討委員会設置条例第 6 条第 2 項の規定により、会議が成立することをご報告させていただきます。</p> <p>初めに委員長の松井委員からあいさつをいただきます。</p>
1. 委員長あいさつ	
委員長	<p><あいさつ></p> <p>委員長の松井です。アンケートの結果や素案について活発な議論ができればと思います。よろしく申し上げます。</p>

事務局	<p><議事録作成></p> <p>今回の会議に関しては、議事録を作成いたします。議事録については、「三豊市付属機関等の会議の公開に関する指針」第10条及び第11条の規定により、原則公開いたしますので、ご了承のほどよろしくお願いいたします。</p> <p>また、同指針第3条の規定により、付属機関等の会議は公開するものとなっております。傍聴者を募集したところ、希望はなかったことを併せてご報告いたします。</p> <p>では、議事に入らせていただきます。議事につきましては、三豊市就学前教育・保育検討委員会設置条例第5条の規定により、「委員長が会務を総理すること」とされていますので、ここからの進行は、松井委員長にお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。</p>
2.議事	
審議事項	
委員長	1.私立保育施設保護者アンケート結果についてお願いします。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・私立保育施設保護者アンケート結果について説明
委員長	<p>ただいま事務局より説明がありましたが、ご質問、ご意見等はございませんか。確認ですが今回アンケートの回収率が少ないがこういった方法でアンケートを実施したのですか。</p>
事務局	<p>今回のアンケートは三豊市電子申請サービスを利用して行ったが、まずQRコードを添付したアンケート依頼文書を各施設に配布し、QRコードを読み込んでもらう方法で行った。公立施設で行ったアンケートは、公立施設に導入しているアプリケーションを利用して行った。</p>
A 委員	<p>アンケートの回収結果が少なかったのは残念。公立施設と私立施設とを分けてアンケートを実施したが、公立施設と私立施設を同じ方法でアンケートを実施すべきだったと感じた。アンケート結果から保護者が求めているものが感じ取れる。その中で今後検討して行ってほしいものが、土曜日と日曜日。アンケート結果が多い少ないで判断するのではなく、他市と比べて三豊市が遅れているのは、日曜日の保育。輪番制でもよいので、公立や私立なく検討してほしい。民営化については早く進めてほしい。</p>
委員長	<p>他にはいかがでしょうか。</p>

B 委員	問 15 の設問で「わからない」を多く選択していることについてどう受け止めているのか教えてほしい。
事務局	保育施設等を比較検討するということが三豊市ではまだ浸透していないのではないかと思う。自分の出身町の中で施設を選択するという意識がこれまでもあり、私立施設が普及していくにつれて、保護者のネットワークで他の施設の評判などが共有されつつある。しかしながら、施設を選択する際に重視する点としては自宅から近い施設で、こどもにとって良い環境はどこかという視点の方が多いと考える。施設に関しての行政からの情報発信が不足していることも認識しているため今後の課題と感じている。
C 委員	保護者は自宅から近い施設を選択すると思う。施設利用申込の際も、自宅から近い施設を第 1 希望で記入し、第 2・第 3 希望を書くかどうか迷っている。なので、アンケートで「わからない」を選択するのは保護者の素直な感想だと思う。私立施設がどこにあるのかといった情報を持っていない保護者も多いと思う。民営化に関しても、民営化するメリット・デメリットについて情報発信してもらえたら良いのかなと思う。施設の種類によってこどもを預かる時間や預かるこどもの年齢についても、わかっていない保護者もいる。そういった情報発信をしてもらえたら良いと思う。
委員長	香川県全体でいうと公立が歴史的に強く民営化してきたのは最近です。アンケート結果をみるとこども園に対する理解は進んでいると思います。しかし、民営化についてはよくわかっていないのが現状だと思います。全国的には民営化が進んでいる中で、民営化された施設の方が、質が高くなっているという状況になっているので、公立がどういう風な役割で存在しているのかということはある程度整理して、利用者・保護者へ発信していくことが必要になると感じました。
D 委員	このアンケート結果から、私立保育施設が大事にしている部分を保護者も理解していると感じた。保護者と連携を取りながら施設運営がなされていることがよく分かった。昔は公立幼稚園にという考え方が多かったが、現在は保護者のニーズに合わせて施設を選択していると思う。
委員長	利便性だけでなく保育の質の部分に対する満足度も高い回答が多いと感じます。
E 委員	最近の保護者の傾向をみると施設を決める前に施設見学をして決めている保護者が多いと感じる。数か所の施設を見学した上で各施設の説明を受けて、最終決定をされている。自分が住んでいる地区から離れた施設を選択している保護者も多く、私立施設は複数の小学校との連携も行っている。その難しさも感じる。保護者の意識は昔のように公立だから私立だからといった意識は無いように思う。

委員長	公立か私立かといった視点で施設をサビわけするのは違うと思います。三豊市という土台の中で、公立と私立という特徴はあるにせよ、全体的にどうしていくかということが重要だと思います。
委員長	他に意見ありますか。なければ 2.三豊市就学前教育・保育総合計画中間見直し〔素案〕の説明をお願いします。
事務局	・三豊市就学前教育・保育総合計画中間見直し〔素案〕について説明
委員長	ただいま事務局より説明がありましたが、ご質問、ご意見等はございませんか。私から質問ですが、P30 の支援が必要な児童数についてですが、支援が必要かどうかの基準はどういったものでしょうか。
事務局	グラフなどの数値は国へ報告している福祉行政報告を根拠としている。必要かどうかの判断については、巡回支援に行った際に、施設長から相談があった場合や保護者から相談があった場合に支援員を配置している。
委員長	診断書をもらっているこどももいるのでしょうか。
事務局	診断書をもらっているこどももいれば、診断書をもらっていないけれども気になるこどもも支援員を配置している。
委員長	私立施設に通っているこどもも含まれているのでしょうか。
事務局	含まれている。
D 委員	P27 に公立施設の再編イメージを掲載しているが、7 区域で公立幼保連携型認定こども園を設置とある。山本幼稚園は幼稚園型認定こども園だがゆくゆくは幼保連携型認定こども園に制度移行するのか。
事務局	方向性としては山本区域についても幼保連携型認定こども園を設置することを目指す。ただし、並立して施設がある山本や豊中、仁尾といった施設自体をつなげるのかといった課題があるため、こういった課題解決に向けて検討をすすめていく。
委員長	他にはいかがでしょうか。

F 委員	<p>豊中保育所や山本保育所は幼稚園と並立した施設配置となっている。 豊中幼稚園の認定こども園化については検討していくのか。</p>
事務局	<p>豊中幼稚園は市内で最大規模の施設となっている。現在園児数が200人程度いる。保護者アンケートでも18時30分まで預かり保育を実施してほしいという意見は伺っている。その中で認定こども園化については当然進めていかなければならないと考えている。職員配置等様々な課題があるが、保護者の意見を反映できるように進めていきたい。</p>
D 委員	<p>P34 の処遇改善の部分について、若い職員が継続していける職場環境を整備して欲しい。病児保育や土曜日保育といった要望に対応するためにも、職員の勤務環境が現在のままでは実現が難しい。</p>
事務局	<p>全国的にも職員の確保が一番の課題である。三豊市においても募集をしているが応募がない状況である。応募がない原因について今後も研究を進めていく。国の予算状況について情報収集をしながら進めていく。</p>
委員長	<p>丸亀市はバスツアーを企画し、施設見学を実施したり、まんのう町だと職員採用の際に、実際に保育を行い所長・園長が採用を決めている。こういった事例も参考にされると良いのかなと思います。 他にはいかがでしょうか。</p>
C 委員	<p>こどもが産まれて保育士を辞めていく人が多いのではと思う。幼稚園や保育所を利用する保護者で保育士資格を持っている人もいるのでは。園からの連絡ツールとして導入しているアプリケーションを利用して周知してみてもどうか。</p>
B 委員	<p>私が知っている幼稚園では、現場の保育士たちが保護者に声かけをして、絵本の読み聞かせなどのお手伝いをお願いしている、といった取り組みを行っている。保護者として施設を利用する中で現場の雰囲気といったものに慣れているため入りやすいのではないかと。こういった取り組みを採用してみてもは。</p>
G 委員	<p>アンケートに関して、公立と私立の違いがあまり分かっていない。イメージとしては、公立は中央官庁の方針に従って教育し、私立は柔軟な対応や独自色を出しているといったイメージを持っている。アンケート結果をみると保護者のニーズが多岐にわたっており、さらに複雑であると感じる。 質問だが、集団の中でこどもを教育したいと考えている保護者がいるが、幼稚園での集団というのはどの程度の規模になるのか。</p>

事務局	10人程度はいたほうが良いと考える。例えばドッジボールといった遊びができる規模の集団は必要である。人数が少ないと集団の中での育ちあいが難しいと考える。
H委員	アンケート結果の柔軟性についての回答の内容が気になる。公立には柔軟性がないのかといえばそういうわけでもないと思う。 幼稚園を希望する保護者が多い結果となったが、保育所もこども園もカリキュラムに違いはないのでは。 病児保育といった制度の利用についても、手続きが煩雑なので手続きの簡素化については検討してほしい。 保育者へのアンケートを実施してみても良いと思う。
A委員	3月31日分と4月1日分の一時預かりの予約が入ってきている。年度末や年度初めの運用について改めるべきだと感じる。
委員長	保育者へのアンケートは実施する予定はありますか。
事務局	保育士職員の個人面談を年に数回実施しているが、対面では言いにくいこともあると思うので、アンケートについては今後検討していく。
委員長	労働量についての負担軽減を図っていくことが大事だと感じますので、保育現場の意見を聞きながら改善していただきたい。 他にはいかがでしょうか。なければ3.パブリックコメントの実施についての説明をお願いします。
事務局	・パブリックコメントの実施についての説明
委員長	ただいま事務局より説明がありましたが、ご質問、ご意見等はございませんか。前回は意見はどの程度ありましたか。
事務局	前回は多数の意見提出があった。
委員長	他にはいかがでしょうか。
C委員	民営化といったことや保育所・幼稚園・こども園の情報を三豊市から情報発信をしてほしい。三豊市で子育てをする保護者はピンポイントで三豊市の情報が欲しい。毎年新人の保護者がいるので、情報発信を積極的に行ってほしい。

委員長	情報発信はどのタイミングでほしいと思いますか。妊娠時なのか出産届提出時なのか。
事務局	子育て支援課が担当しているが、妊娠届からの子育て支援に関するアプリケーションを作成中である。プッシュ型の情報発信する機会を進めていきたい。
委員長	他にはいかがでしょうか。
E 委員	施設見学の際には、幼稚園や保育所、こども園の違いについての質問から始まる。ホームページやSNS といったツールを駆使して利用する施設を決めている。妊娠しているときから情報収集を保護者は行っている。
委員長	「ななつのたから」について、今後改訂があらうかと思いますが、保護者に参加してもらおう機会を設けると良いと思います。 他にはいかがでしょうか。なければ事務局へ進行をお返しします。
3. その他	
事務局	・次回の会議は3月19日(水)の13時30分から行いたいですが委員のみなさまのご都合はいかがか。
事務局	閉会にあたって、健康福祉部長の田中より、挨拶申し上げます。
(部長)	(あいさつ)
閉 会	
事務局	それでは、以上をもちまして、本日の委員会を終了させていただきます。 本日はお忙しいところ、誠にありがとうございました。